

事業番号	08 04 32	事業改善シート(26年度実施事業分)		<input checked="" type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	家畜衛生対策事業			担当課	部局	農政部	
総合5か年計画	プロジェクト				課・室	園芸畜産課	
	施策の総合的展開	1-3 夢に挑戦する農業 2 自信と誇りを持てる信州農畜産物の生産			E-mail	enchiku@pref.nagano.lg.jp	
				実施期間	S26 ~		

1 事業の概要

目指す姿	家畜伝染性疾病に対する危機管理体制を強化するとともに、慢性疾病等のコントロールによる生産性向上及び動物用医薬品の適正使用等により、低コストで安全性を確保した畜産物を安定的に生産できる体制を維持する。		
現状	○国際化の進展により、海外からの悪性伝染病の侵入リスクが高まっている。 ○高品質・低コストな畜産物が求められている。 ○新しい家畜疾病の発現や飼育環境の悪化等による慢性疾病が散発されている。		
県が関与する理由	県でなければ実施不可(法令等義務)	【左記の説明、根拠法令等】 家畜伝染病予防法、薬事法	
	県民との協働による実施：困難		

事業内容	① 成果目標(H26)				
	家畜伝染病まん延防止対策を徹底するため、防疫演習を実施するとともに、畜産農家データベースを更新し最新情報を集積する。慢性疾病等の疾病調査等を継続的に実施する。動物用医薬品の適正使用の徹底とともに、表示事項等の確認検査のために、店舗巡回を実施する。防疫演習の実施 1回・動物由来感染症調査 320検体・家畜衛生情報収集 200件・動物用医薬品表示事項検査 78店舗・畜産農家データベースの整備 1,281戸				
	② 事業内容 (単位:千円)				
	項目	実施方法	H26実施内容	H25 (当初)	H26 (要求) (予算案)
	家畜衛生対策事業	直接	慢性疾病の低減等による家畜の生産性向上、動物用医薬品の適正使用の指導、家畜伝染病防疫演習	22,807	20,214
合計			22,807	20,214	

事業コスト	分(単位:千円)						成果目標の達成状況						
	予算額	前年度繰越						項目	H25末(見込)	H26			H27目標
		当初予算	24,611	22,264	22,807	20,214				目標	成果	達成状況	
		補正予算	2,482	0	0								
		合計(A)	27,093	22,264	22,807	20,214	0						
	Aの財源	国庫支出金	14,119	10,593	10,771	9,485		防疫演習の実施	1回	1回			
		県債	0	0	0	0		動物由来感染症調査	310検体	320検体			
		その他(手数料)	3,288	3,226	3,771	2,613		家畜衛生情報収集	200件	200件			
		一般財源	9,686	8,445	8,265	8,116	0	動物用医薬品表示事項検査	80店舗	78店舗			
	決算額(B)	27,052	22,256				畜産農家データベースの整備	1,240戸	1,281戸				
概算人件費	職員数(人)	18.00	18.00	18.00	18.00								
概算事業費(B(A)+C)	概算人件費(C)	148,644	148,644	148,644	148,644	0							
	175,696	170,900	171,451	168,858	0								

指摘事項等への対応	(指摘事項等)	(対応)
<input type="checkbox"/> 監査 <input type="checkbox"/> 決算特別委員会 <input type="checkbox"/> 県民協働による事業改善		

要求からの主な変更点	
------------	--